

【参考】 2007年度以降に全国大会および地区研究発表をした区市と今後の予定

* 研究発表は、ブロックの各学区から1地区選ばれ、順番に担当することになります。

* 会員の少ない地区や、部会がない地区は他地区や他ブロックと合同で研究発表を行うこともあります。

研究発表年度	発表区市		
	Aブロック(1~3学区)	Bブロック(4~6学区)	Cブロック(7~10学区)
	【1学区】 千代田 港 品川 大田 【2学区】 新宿 目黒 世田谷 渋谷 【3学区】 中野 杉並 練馬	【4学区】 文京 豊島 北 板橋 【5学区】 中央 台東 荒川 足立 【6学区】 墨田 江東 葛飾 江戸川	【7学区】 調布 狛江 府中 武蔵野 三鷹 【8学区】 東久留米 西東京 小平 清瀬 東村山 【9学区】 国立 立川 昭島 国分寺 小金井 東大和 武蔵村山 【10学区】 八王子 青梅 町田 日野 多摩 稲城 西多摩(福生 あきる野 羽村)
2004年度に発表した2目黒区、5台東区、7武蔵野市は2019年度以降の発表予定候補へ組み入れます。 2007年度に発表した6葛飾区、8東久留米市は2019年度以降の発表予定候補へ組み入れます。 2008年度発表の区市も同様に2019年度以降の発表予定候補となります。			
2006	全国小学校家庭科教育研究会東京大会開催(新宿会場・豊島会場)		
2007		6 葛飾区	8 東久留米市
2008	3 練馬区	4 北区	9 昭島市
2009	2 世田谷区	5 足立区	10 町田市
2010	2 渋谷区 5 荒川区(共同)	6 江戸川区	7 三鷹市
2011	1 品川区	4 板橋区	8 小平市
2012	全国大会東京大会準備・・・会場校での公開授業(江東区・豊島区)		
2013	全国小学校家庭科教育研究会東京大会(江東会場・豊島会場)		
2014	3 杉並区	5 中央区(未)	9 立川市
2015	1 大田区	6 墨田区	10 八王子市
2016	2 新宿区	4 文京区	7 府中市
2017	3 中野区	5 台東区	8 東村山市
2018	1 千代田区	6 葛飾区	9 小金井市
2019	全国大会東京大会準備…プレ大会(大田区立都南小学校)		
2020	全国小学校家庭科教育研究会東京大会(大田区立都南・小池・馬込小学校)		
2021	2 目黒区	5 中央区	10 多摩市
2022	3 練馬区	4 北区	7 武蔵野市
2023	1 港区	6 江戸川区	8 西東京市